Form No. 3453-666 Rev A

ROPS キット

TimeCutter® 乗用芝刈り機

モデル番号 79485—シリアル番号 400000000 以上

取り付け要領

この文書はトラクションユニットの *オペレーターズマニュアル*と共に保管してください。

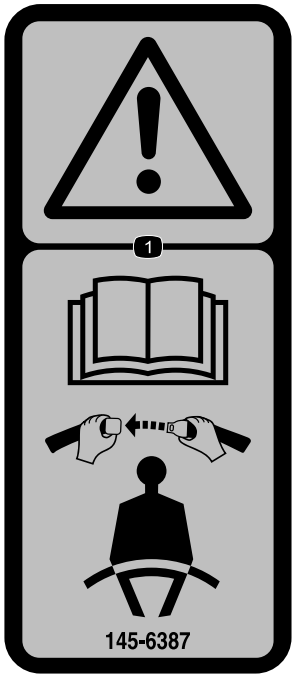
安全について

横転保護バーROPSについての安全確認

- ROPS横転保護バーはマシンと一体で使用する重要な安全装置です。POPS 構成物は一切機体から外さないでください。
- 必ずシートベルトを着用し、緊急時にはシートベルトを迅速に外せるよう練習しておいてください。
- ROPS を立てて運転中は必ずシートベルトを着用してください。
- ROPS を立てて運転中は、頭上の障害物に十分注意してください。
- ROPS自体に損傷がないか、また、取り付け金具がゆるんでいないか、定期的に十分に点検を行い、万一の際に確実に役立つようにしておいてください。
- ROPS が破損した場合は新しいものに交換してください。修理したり改造しての使用はしないでください。
- 溝、段差、マウンドなどで機体が転倒すると、最悪の場合、死亡事故を含む重大な事故となる危険があります。
- ROPS を取り付けない状態で乗車する時にはシートベルトをしないでください。
- 万一転倒した場合には、弊社正規代理店にて ROPS の検査を受けてください。
- ROPS に取り付けるアクセサリやアタッチメントは必ず Toro 純正品をお使いください。

安全ラベルと指示ラベル

危険な部分の近くには、見やすい位置に安全ラベルや指示ラベルを貼付しています。破損したりはがれたりした場合は新しいラベルを貼付してください。



decal145-6387

145-6387

1. 警告*オペレーターズマニュアル*を読み、シートベルトを着用すること.

© 2022—The Toro® Company
8111 Lyndale Avenue South
Bloomington, MN 55420

製品の登録は www.Toro.com.

この文書は翻訳です。 (JA)

Printed in the USA

禁無断転載

3453-666

取り付け

付属部品

すべての部品がそろっているか、下の表で確認してください。

手順	内容	数量	用途
1	必要なパーツはありません。	–	マシンの準備を行います。
2	左ROPSマウント 右ROPSマウント ボルト½ x 1-¼" ワッシャ大 ロックナット½" ベルトガードパネル 後部ガードパネル ケーブルタイ 細幅プッシュリベット 太幅プッシュリベット	1 1 6 6 6 2 1 2 4 2	ROPS マウントとガードパネルを取り付けます。
3	左シートベルトブラケットマイライド搭載マシンのみ 右シートベルトブラケットマイライド搭載マシンのみ 部分ねじボルト⅜ x 2" ワッシャ小 ロックナット⅜" 左側ポッドブラケット バンパー 右ポッドブラケットマイライド搭載マシンのみ タップねじ5/16 x ¾" シートベルトトングアセンブリ シートベルトバックルアセンブリ キャリッジねじ7/16 x 1" ロックナット7/16"	1 1 2 2 2 1 1 1 3 1 1 2 2	ポッドブラケットとシードベルトブラケットを取り付けますマイライド搭載マシンのみ。
4	シートベルトトングアセンブリ シートベルトバックルアセンブリ キャリッジねじ7/16 x 1" ロックナット7/16" シードベルトブラケットマイライドを搭載していないマシンのみ ボルト⅜ x 1" ロックナット⅜" 左側ポッドブラケット バンパー 右側ポッドブラケットマイライドを搭載していないマシンのみ タップねじ5/16 x ¾"	1 1 2 2 2 4 4 1 1 1 4	ポッドブラケットとシードベルトブラケットを取り付けますマイライドを搭載していないマシンのみ。

手順	内容	数量	用途
5	ROPSチューブ ボルト⅜" x 2½" ロックナット⅜" スーツケースウェイトバガー搭載機のみ ボルト⅜ x 3-¾"	1 2 2 4 2	組み立てを完了します。

1

マシンの準備を行う

必要なパーツはありません。

手順

注 前後左右は運転位置からみた方向です。

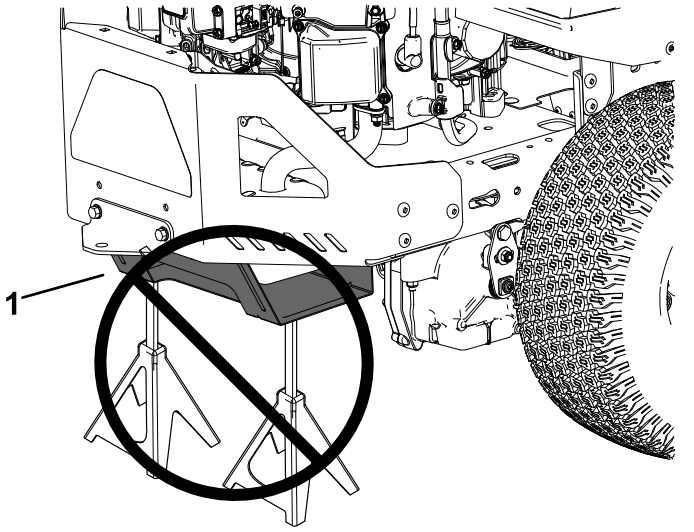
注 特に明記されていない限り、取り外したパーツはすべて廃棄してかまいません。

1. 平らな場所に駐車する。
2. ブレード制御スイッチを切る
3. 走行コントロールレバーをニュートラルロック位置外側に動かして駐車ブレーキを掛ける。
4. エンジンを止め、キーを抜き取る。
5. 運転席を倒す; マシンの*オペレーターズマニュアル*を参照。
6. マシン後部をジャッキアップしてスタンドで支えるマシンの*オペレーターズマニュアル*を参照。

⚠ 警告

下側マフラーシールド図 1でマシンを支えると、マシンが落下して人身事故となる恐れがある。

下側マフラーシールドでマシンを支えないこと。



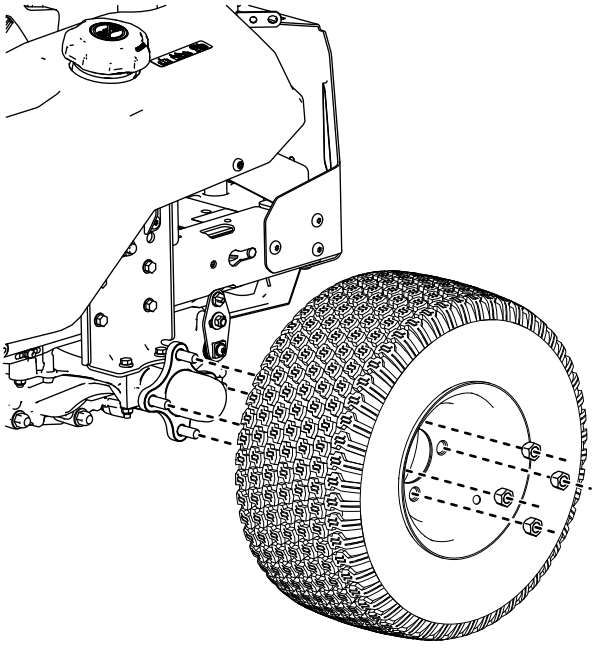
g299647

図 1

1. 下側マフラーシールド

7. 図 2のように後タイヤを取り外す。

   注 タイヤの再取り付けに使用するので外した部品はすべて保管してください。



g309984

図 2

8. 機体からポッドブラケットを外す図 3。

注 ポッドの側面から外したショルダねじは再利用しますので保管してください。

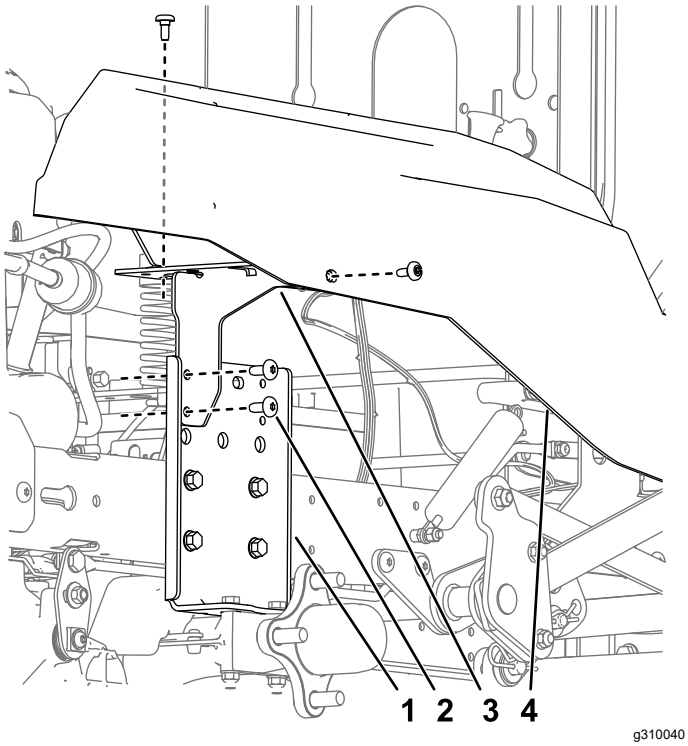


図 3

1. 油圧部マウントプレート
2. ねじ
3. ポッドサポートブラケット
4. ポッド

注 燃料タンクを左ポッドブラケットに固定しているスプリングを回収して保管してください。

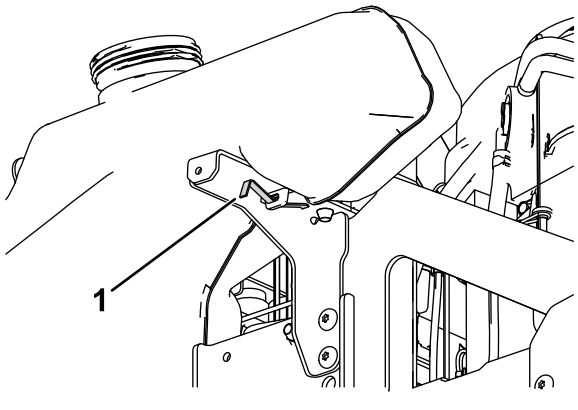


図 4

1. 燃料タンクのスプリング

2

ROPS マウントとガードパネルを取り付ける

この作業に必要なパーツ

1	左ROPSマウント
1	右ROPSマウント
6	ボルト½ x 1-¼"
6	ワッシャ大
6	ロックナット½"
2	ベルトガードパネル
1	後部ガードパネル
2	ケーブルタイ
4	細幅プッシュリベット
2	太幅プッシュリベット

手順

1. 機体フレームの油圧部マウントプレートの後ろに(図 5) のように ROPS マウントを取り付ける。
2. ボルトを 91-113 N·m9.4-11.3 kg.m = 67-83 ft-lbにトルク締めする。
3. 細幅プッシュリベットを使ってポッドのタブを ROPS マウントに固定する図 5。
4. 後部ガードパネルの歯をセンターフレームのノッチに取り付け、図 6のようにケーブルタイで固定する。
5. プッシュリベットを使用して、ベルトガードパネルをフレームに 図 6 のように取り付ける。

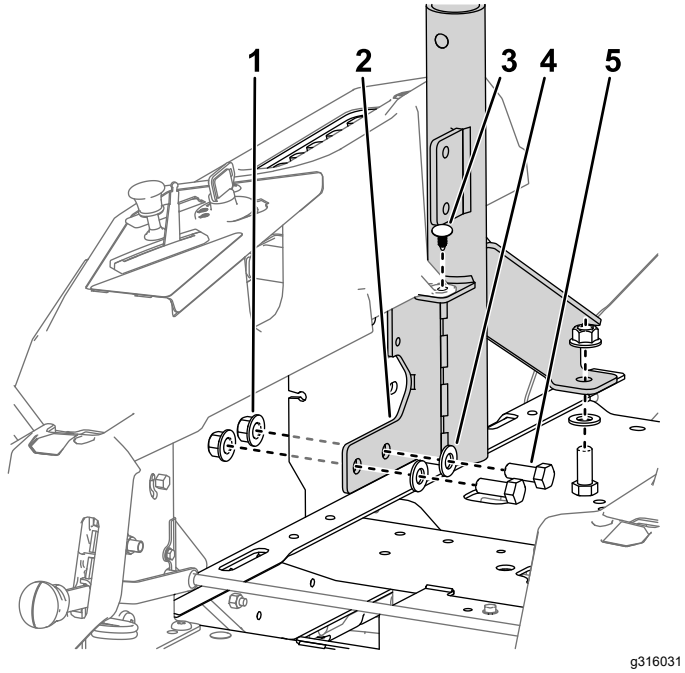


図 5
図は右側

1. ロックナット½"
2. 右ROPSマウント
3. 細幅プッシュリベット
4. ワッシャ大
5. ボルト½ x 1¼"

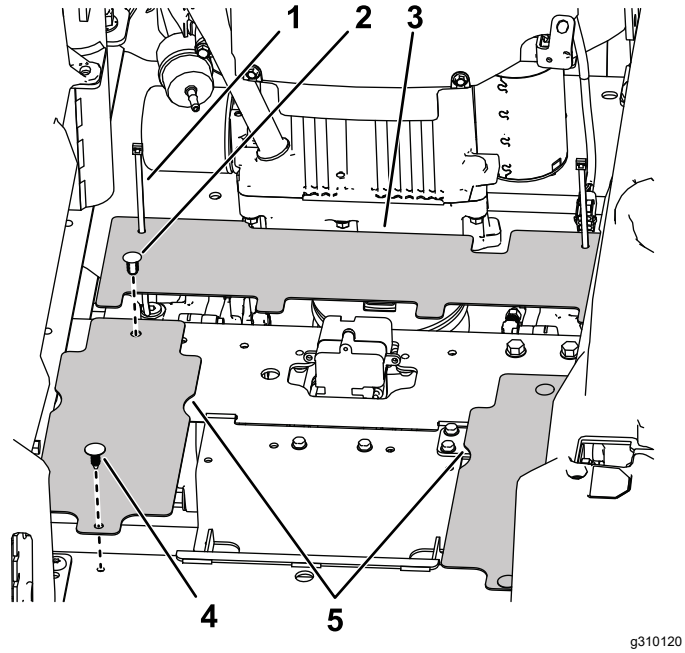


図 6

1. ケーブルタイ
2. 太幅プッシュリベット
3. 後部ガードパネル
4. 細幅プッシュリベット
5. ベルトガードパネル

3

ポッドブラケットとシードベルトを取り付ける

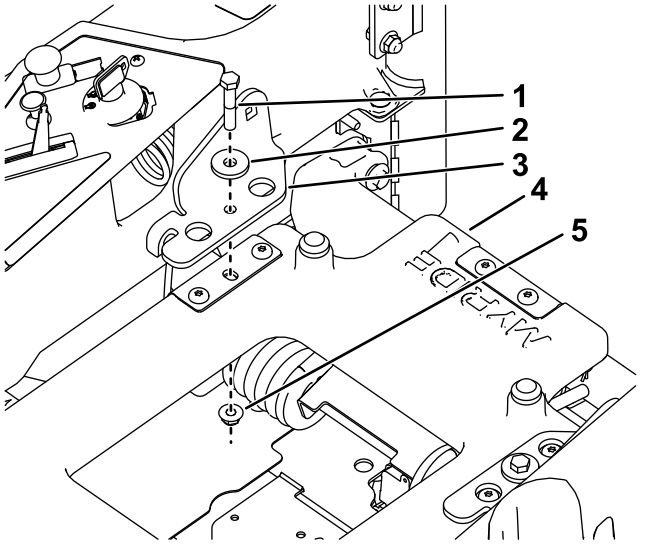
マイライド搭載マシンのみ

この作業に必要なパーツ

1	左シートベルトブラケットマイライド搭載マシンのみ
1	右シートベルトブラケットマイライド搭載マシンのみ
2	部分ねじボルト⅜ x 2"
2	ワッシャ小
2	ロックナット⅜"
1	左側ポッドブラケット
1	バンパー
1	右ポッドブラケットマイライド搭載マシンのみ
3	タップねじ5/16 x ¾"
1	シートベルトトングアセンブリ
1	シートベルトバックルアセンブリ
2	キャリッジねじ7/16 x 1"
2	ロックナット7/16"

手順

1. シートベルトブラケットをシートプラットフォームに取り付ける部分ねじボルト⅜ x 2"2 本、小さいワッシャ 2 枚、ロックナット⅜"2個を使用して図 7 のように取り付ける。

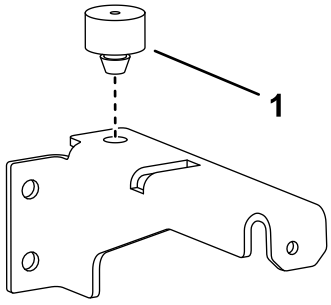


g310258

図 7

1. 部分ねじボルト⅜ x 2"
2. ワッシャ小
3. シートベルトブラケット
4. マイライドプラットフォーム
5. ロックナット⅜"

2. 左ポッドブラケットにバンパーを取り付ける図 8。

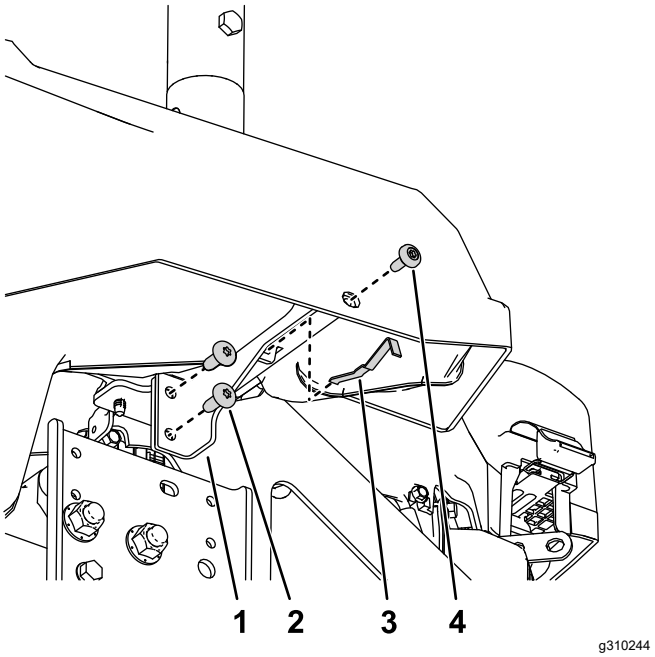


g310245

図 8

1. バンパー

3. 左ポッドブラケットを機体フレームに取り付ける タップねじ5/16 x ¾"2 本と1 マシンの準備を行う (ページ 3)で取り外した部品を使用して図 9 のように取り付ける。

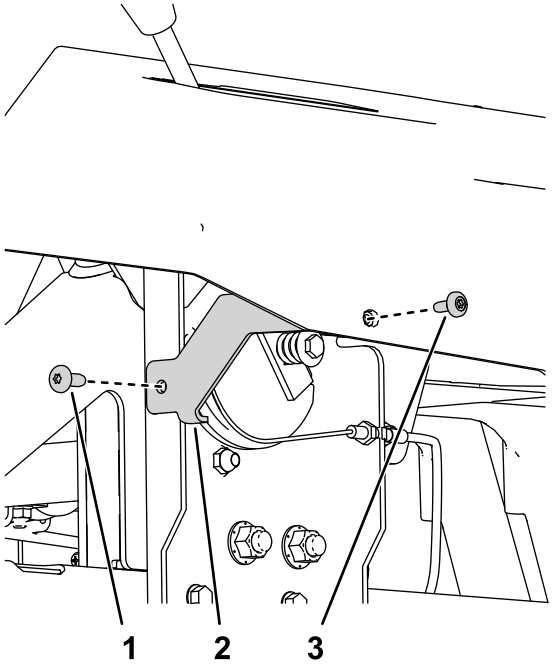


g310244

図 9

1. 左側ポッドブラケット
2. タップねじ5/16 x ¾"
3. 燃料タンクのスプリング
4. ショルダボルト

4. 新しい右ポッドブラケットを機体に取り付ける タップねじ5/16 x ¾"と1 マシンの準備を行う (ページ 3)で取り外したショルダボルトを使用する。



g310256

図 10

1. タップねじ5/16 x ¾"
2. 右側ポッドブラケット
3. ショルダボルト

5. シートベルトブラケットの内側にシートベルトバックルとトングを取り付けるキャリッジねじ7/16 x

1"2 本とロックナット7/16"2 個を使用して図 11 のように取り付ける。

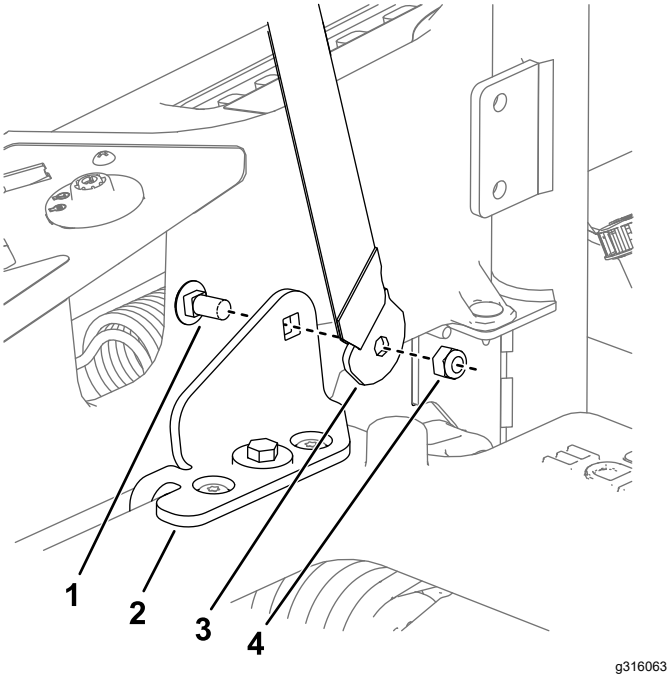


図 11

1. キャリッジねじ7/16 x 1"
2. シートベルトブラケット
3. シートベルトトングアセンブリブラケットの曲がりが座席を向くように
4. ロックナット 7/16 x 1"

4

ポッドブラケットとシードベルトを取り付ける

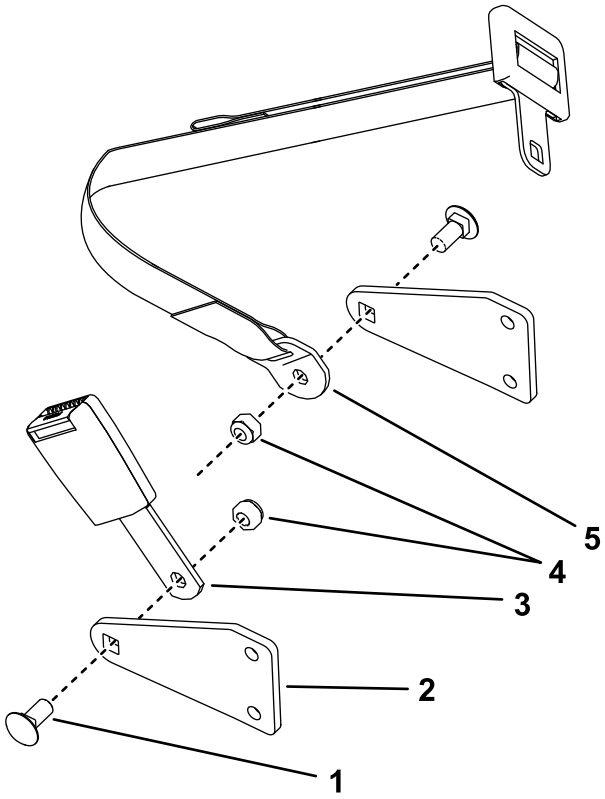
マイライドMyRide非搭載機用

この作業に必要なパーツ

1	シートベルトトングアセンブリ
1	シートベルトバックルアセンブリ
2	キャリッジねじ7/16 x 1"
2	ロックナット7/16"
2	シードベルトブラケットマイライドを搭載していないマシンのみ
4	ボルト⅜ x 1"
4	ロックナット⅜"
1	左側ポッドブラケット
1	バンパー
1	右側ポッドブラケットマイライドを搭載していないマシンのみ
4	タップねじ5/16 x ¾"

手順

1. シートベルトブラケットの内側にシートベルトバックルとトングを取り付けるキャリッジねじ7/16 x 1"2 本とロックナット7/16"2 個を使用して図 12 のように取り付ける。



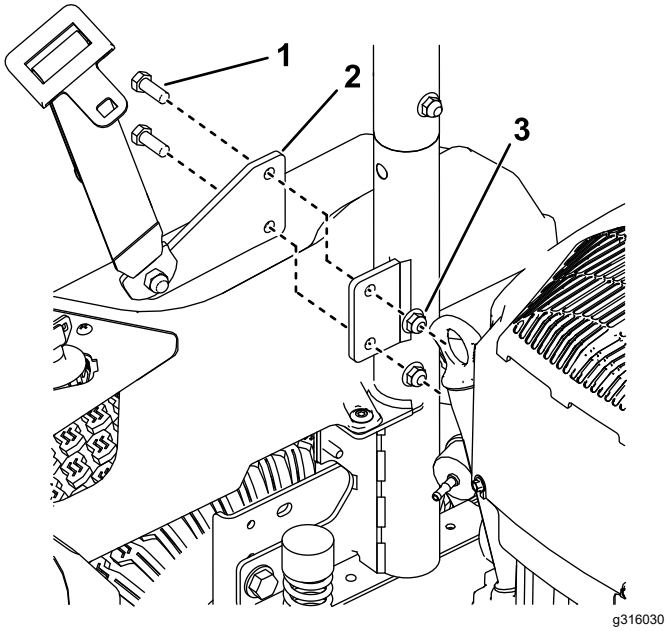
g316016

図 12

1. キャリッジねじ7/16 x 1"
2. シートベルトブラケット
3. バックル
4. ロックナット7/16"
5. トングアセンブリ

2. シードベルトブラケットを ROPS マウントの外側に取り付ける図 13。

   注 シートベルトバックルアセンブリを、曲がったブラケットを座席に向けて取り付ける。



g316030

図 13
図は右側

1. ボルト⅜" x 1"
2. シートベルトブラケット
3. ロックナット⅜"

3. 右ポッドブラケットを機体フレームに取り付ける タップねじ5/16 x ¾"2 本と1 マシンの準備を行う (ページ 3)で取り外した部品を使用して図 3のように取り付ける。
4. 左ポッドブラケットにバンパーを取り付ける図 8。
5. 左ポッドブラケットを機体フレームに取り付ける タップねじ5/16 x ¾"2 本で図 13のように取り付ける。

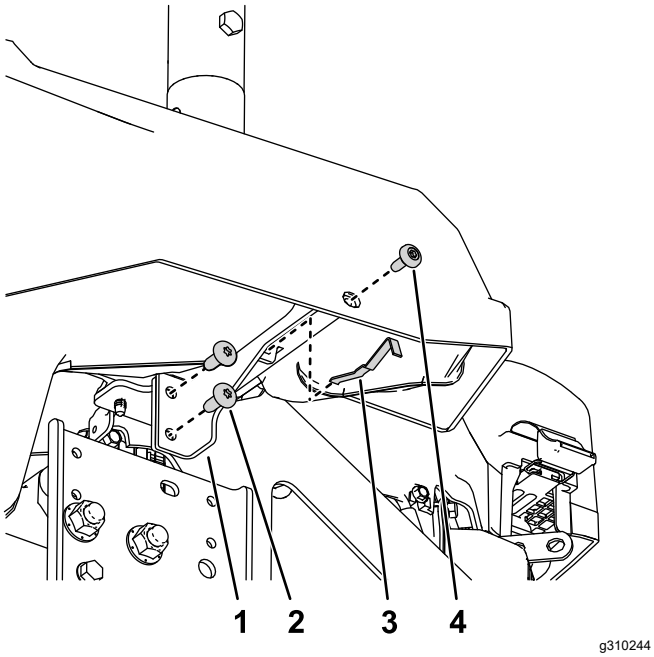


図 14

1. 左側ポッドブラケット
2. タップねじ5/16 x ¾"
3. 燃料タンクのスプリング
4. ショルダボルト

5

組み立てを完了する

この作業に必要なパーツ

1	ROPSチューブ
2	ボルト⅜" x 2½"
2	ロックナット⅜"
4	スーツケースウェイトバガー搭載機のみ
2	ボルト⅜ x 3-¾"

手順

1. 図 2のように後タイヤを取り付ける。
2. 運転席を戻す; マシンの*オペレーターズマニュアル*を参照。
3. 座席をもとに戻す。
4. ROPS チューブを後ろ側にやや傾けた状態で、ROPS チューブを ROPS マウントに取り付けるボルト⅜ x 2-½"2 本とロックナット⅜"2 個を使って図 15のように取り付ける。
5. **バガー搭載機のみ**キットに入っているスーツケースウェイトを機体に取り付けるボルト⅜ x 3-¾"2 本を使用し、下の表に従って必要数を取り付ける図 16。

デッキのタイプ	必要なウェイトの合計数
42" プレス成型デッキ	11
42" 溶接成型デッキ	10
50" 溶接成型デッキ	8
54" 溶接成型デッキ	6
60" 溶接成型デッキ	6

注 ウェイトブラケットは、ブラケットの前縁とマシンとの間に 8 枚のスーツケースウェイトを入れることができます。これ以上のウェイトを取り付ける時は、必ずブラケットの前に取り付けてください。

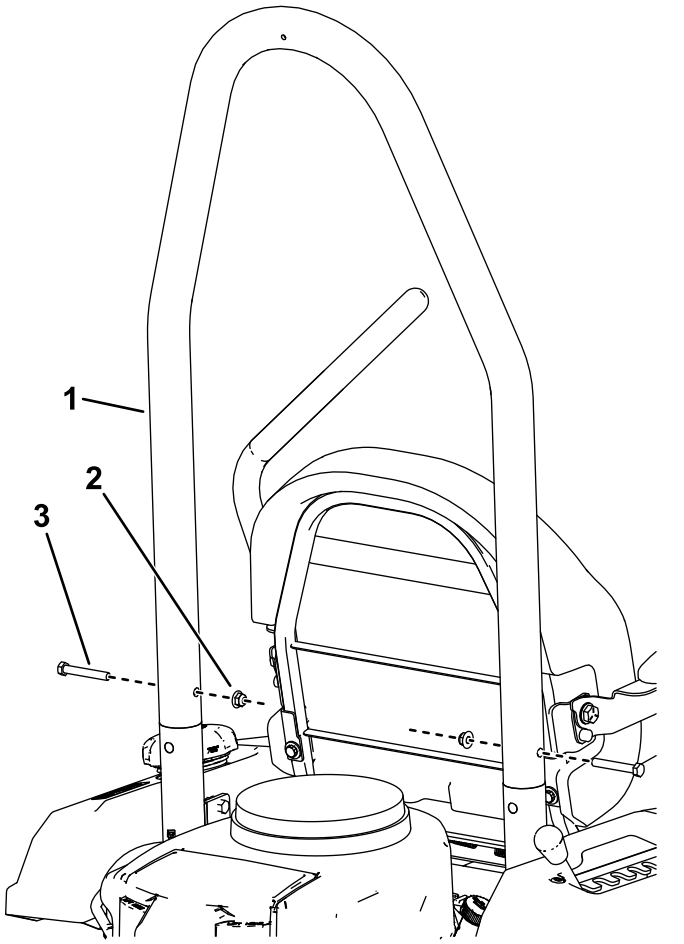


図 15

1. ROPSチューブ
2. ロックナット⅜"
3. ボルト⅜ x 2½"

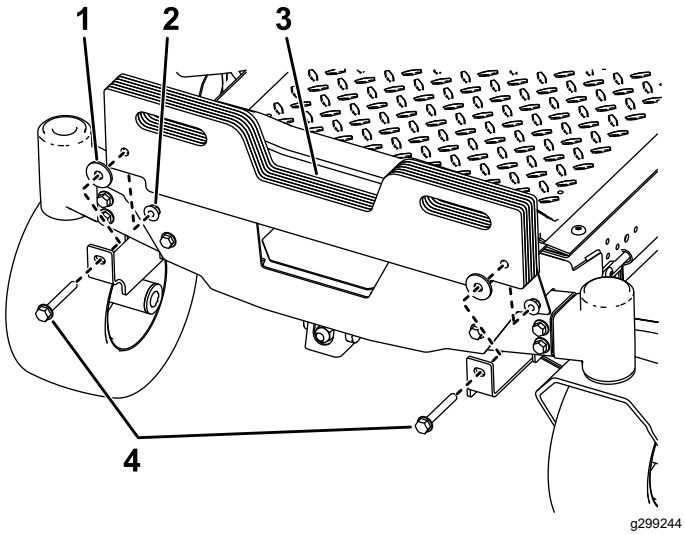


図 16

1. ワッシャ
2. ロックナット
3. スーツケースウェイト
4. ボルト⅜ x 3-¾"

保守

シートベルトの点検

整備間隔: 使用するごとまたは毎日

シートベルトが磨耗していないか、切れていないか、適切に引き込まれるか、バックルは問題ないかを目視で点検する。ベルトが破損している場合には交換する。

ROPS横転保護バーを点検する

整備間隔: 使用するごとまたは毎日

ROPS 各部にゆるみなどの問題がないか目視で点検する。ゆるみなどがある場合には締め付けを行い、すべての問題を解決してから使用すること。

メモ



Count on it.